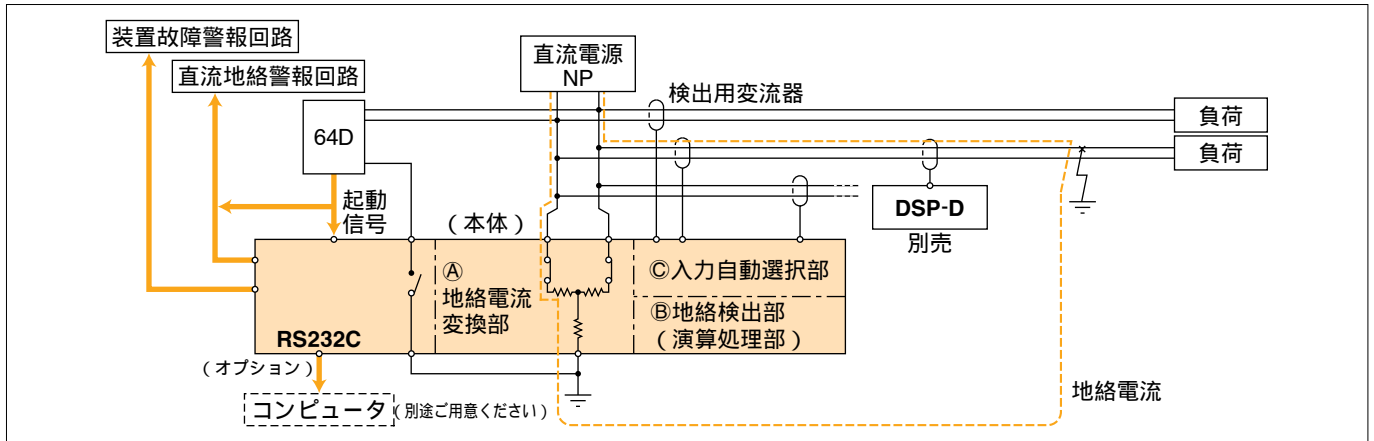


動作概要



- ① 直流地絡検出装置は、直流地絡継電器(64D)の地絡故障信号を受けて動作を開始します。
- ② 始動すると、同時に64Dの接地を切り離します。
- ③ 地絡電流変換部で、直流の地絡電流に5Hzの正弦波を含む直流電流に変換します。
- ④ 地絡が発生している極と回路全体の地絡抵抗値をディスプレイに表示します。DS-MNBはさらに、内蔵のプリンタで地絡発生年月日時分、地絡抵抗値などを印字します。
- ⑤ 入力自動選択部において、検出用変流器からの信号を1秒ごとに順次切り替えます。
- ⑥ 変流器からの信号を地絡検出部において、増幅・ろ波して、判定方程式により、地絡判定します。DS-MNBはさらに、内蔵のプリンタでその時の結果を順次プリントアウトします。
- ⑦ 地絡回路と判定したら、DS-MKAは、その回路番号が点灯します。DS-MNBは、地絡回路と判定したら、プリントアウトにその回路番号のらん右端に"F"を印字します。
- ⑧ 地絡が消滅すると、自動的に待機状態に戻ります。DS-MKAは、表示は保持します。
- ⑨ 64Dの接地を、元に戻します。

仕様

型式		DS-MNB		DS-MKA	
ご注文品番		DSMNB48	DSMNB64	DSMKA	
地絡検出回路数		48	64	20	
A	地絡電流変換部	発振周波数	5Hz(正弦波)		
		適応直流電源(検出回路電圧)	DC110V(90~140V) DC110V以外につきましては、別途お問い合わせください。		
		地絡電流	最大値4mA(DC110V)		
B	地絡検出部	地絡検出能力	10kΩ未満 電路全体の対地静電容量600μF以下で、1回路 100μFまで	10kΩ未満 電路全体の対地静電容量 200μF以下で、1回路 50μFまで	
C	入力自動選択部	入力数	48	64	20
		検出時間	1入力/1秒 (対地静電容量およびノイズが多い場合、長くなる可能性があります。)		2入力/1秒 (対地静電容量およびノイズが多い場合、長くなる可能性があります。)
電源部		DC110VまたはAC100V		被検出回路の直流電源から取得	
地絡抵抗表示		99.9kΩまで		99kΩまで	
消費電力		30W(動作時)		20W(動作時)	
外形寸法(タテ×ヨコ×フカサ)		300×430×330mm(383mm:取付金具含む)		204×430×355mm (端子台、パネル等の突起物は除く)	
質量		18kg(本体) 21kg(取付金具含む)		16kg	

検出用変流器

S-15



N-18



貫通形	型式	S-15	S-30	S-40	S-55	S-68
	ご注文品番	UDA00	UDA52	UDA53	UDA54	UDA55
	貫通孔径	15	30	40	55	68

分割形	型式	N-18	N-30	N-45	N-65
	ご注文品番	UDA30	UDA41	UDA42	UDA43
	貫通孔径	18	30	45	65

この商品はすべて受注生産です。納期は別途お問い合わせください。